

愛媛生協病院病児保育室


わたぼうしだより 第7号


夏休みもおわり、夏の疲れが出てくる頃です。栄養と睡眠を十分にとり、お子さんの体調管理を心がけましょう。

この夏、わたぼうしでは例年流行の夏風邪に加えて、マイコプラズマ肺炎を利用するお子さんが何名かいました。しつこい咳と高熱が続く場合は「マイコプラズマ肺炎」も疑い、小児科の再診もしっかり受けましょう。

<わたぼうしの保育士から>



1年を通して季節に応じた手形アートを製作しています。子どもたちが好きなものを選んで、魚などを見立てて作っています。成長の記念になるので、保護者の方からも大変喜ばれています。

食紅と半紙を使って折り染め製作をしました。
できたものを、うちわにして、持ち帰りました。

<はしかについてお知らせ>

・国内で麻疹（はしか）の発生報告が続いています。これを受け、わたぼうしでは以下の通り対応させていただきます。あらかじめご了承下さい。

- ① 麻疹（はしか）のお子さんはお預かりできません。
- ② 麻疹（はしか）の予防接種を受けているかどうかの確認をさせていただきます。
- ③ お預かりのお子さんの中で麻疹（はしか）が出た場合は、その日のお子さんすべてのお預かりを中止します。電話連絡をいたしますので、早めのお迎えをお願いします。
- ④ 予防のため、麻疹風疹混合ワクチン（MRワクチン）の積極的な接種を薦めています。

はしか（麻疹(ましん)）とは？

- ・潜伏期間…10～12日
- ・感染経路…飛沫感染、接触感染、空気感染し、非常に感染力が強いです。
- ・主な症状…はじめの2～3日は熱、くしゃみ、せき、鼻水、目やになど、かぜのような症状が出ます。いったん熱が下がりますが、再び高熱が出ると同時に全身に発疹が現れます。ほおの内側に白く斑点（コブリック斑）ができます。高熱は4～5日くらい続き、せき、鼻水、口内炎、目の充血はさらにひどくなります。伝染力が強く、はしかの人のそばにいると、すぐにうつってしまいます。

はしかについてのお願い

国内で麻疹（はしか）の発生報告が続いています。これを受けわたぼうしでは以下の通り対応させていただきます。あらかじめご了承下さい。

- ・麻疹（はしか）のお子さんはお預かりできません。
- ・麻疹（はしか）の予防接種を受けているかどうかの確認をさせていただきます。
- ・預かりのお子さんの中で麻疹（はしか）のお子さんが出来た場合は、**その日お預かりしているお子さんすべてのお預かりを中止します。**電話連絡を致しますので、早めのお迎えをお願い致します。



病児保育室 わたぼうし

